



Ⅲ-2

子どもの「ケータイ・スマホ」

どう考える？

ワーク1

●子どもの「ケータイ・スマホ」利用をめぐるトラブルには、どんなものがあるのか、話し合みましょう。また、次の資料からも見つけてみましょう。

資料

新聞記事「非出会い系サイトでも児童・生徒の犯罪被害急増」(産経新聞 2009年12月25日付)

今ではなくてはならない存在となった携帯電話。犯罪に巻き込まれるケースも多く、注意が必要だ。14日、東京・渋谷(本文とは関係ありません)



「女の子の友達に『ケータイの画像を送ってほしい』と頼まれた。男はネット上で女の子と知り合い、携帯電話のメールアドレスを交換。顔写真も送らせ、『言っことを聞かないと出会い系サイトに画像を載せるぞ』と脅し、裸の画像を送らせていたという。

このほか、別の事件では少女が「女の子の友達に『ケータイの画像を送ってほしい』と頼まれた。男はネット上で女の子と知り合い、携帯電話のメールアドレスを交換。顔写真も送らせ、『言っことを聞かないと出会い系サイトに画像を載せるぞ』と脅し、裸の画像を送らせていたという。

フィルタすり抜け

犯罪の内訳はゲームサイトが最多。プロフ、ブログ(日記風)の被害児童(18歳未満)数を上回っている。

- 1 時間を決める(1日計1時間まで)
 - 2 料金の支払い限度を決める
 - 3 携帯電話を親に見せられる状態にある(監視しなくてもいいが、親が「見せて」と言ったらとき通話記録やメールの内容を見せるよう話しておく)
 - 4 学校のルールに従う
 - 5 誰の心も傷つけない書き方を心がけ、相手や自分の命を守る
 - 6 困ったらすぐ大人に相談する
 - 7 約束を守れなかったら親が預かる
- (田中博之著「ケータイ社会と子どもの未来」より)

「知らない人とは話さない」と「初少のころから親と約束していたが、メールで悩み相談に乗ってもらった親近感から意気投合した。しかし、性被害に遭った。」

「この数年、こうした一般サイトを悪用した犯罪が急増している。警察庁などの統計によると、出会い系サイトがきっかけの被害児童(18歳未満)数を上回っている。」

「こうしたゲームサイトはチャット(おしゃべり)コーナーがあり、出会いの場、ともなうが増え、ゲームサイトの人気に比例するかのようには、「犯罪被害が相当発生している」(捜査)

少女はゲームサイトを通じて女児と知り合い、携帯電話のメールアドレスを交換。顔写真も送らせ、『言っことを聞かないと出会い系サイトに画像を載せるぞ』と脅し、裸の画像を送らせていたという。

「知らない人とは話さない」と「初少のころから親と約束していたが、メールで悩み相談に乗ってもらった親近感から意気投合した。しかし、性被害に遭った。」

「この数年、こうした一般サイトを悪用した犯罪が急増している。警察庁などの統計によると、出会い系サイトがきっかけの被害児童(18歳未満)数を上回っている。」

「知らない人とは話さない」と「初少のころから親と約束していたが、メールで悩み相談に乗ってもらった親近感から意気投合した。しかし、性被害に遭った。」

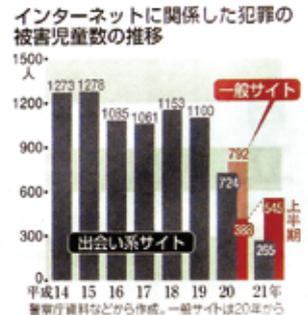
「この数年、こうした一般サイトを悪用した犯罪が急増している。警察庁などの統計によると、出会い系サイトがきっかけの被害児童(18歳未満)数を上回っている。」

「知らない人とは話さない」と「初少のころから親と約束していたが、メールで悩み相談に乗ってもらった親近感から意気投合した。しかし、性被害に遭った。」

非出会い系サイトでも児童・生徒の犯罪被害急増

親子で使用ルールを子供に警戒心持たせ

ゲームやブログ(自己紹介サイト)などインターネットの一般サイト、いわゆる非出会い系サイトで児童や生徒が巻き込まれる犯罪が急増している。ゲームを楽しんでいると親が安心していたら子供は見知らぬ相手と対面後におしゃべりし、誘い出されて被害に遭ったケースも。親子で携帯電話を持つルールを見直してみたい。(牛田久美、写真も)



被害数 出会い系を上回る

警察庁によると、インターネットの一般サイトに関する犯罪の被害児童(18歳未満)数は統計を取り始めた平成20年以降、出会い系サイトの被害児童数を上回っているという。

今年上半期の統計では、一般サイトでの被害児童数は545人で出会い系(265人)の2倍。殺人事件は20年、21年上半期とも出会い系は1人、一般サイトがそれぞれ2人、1人だった。

※最近の記事に替えるなど、より身近なこととして考えられるよう工夫しましょう。

ワーク2

- 「ケータイ・スマホ」のトラブルや依存を防ぐため、家庭でできることを話し合みましょう。

ワーク3

- 「ケータイ・スマホ」利用のわが家のルールをつくってみましょう。

- ・
- ・
- ・

ふりかえり

- 話し合いで学んだことを書いてみましょう。



親子で、もう決めましたか？ ケータイ・スマートフォンのルール。

ケータイ・スマートフォンを正しく使う。それが、子どもの安心・安全につながります。

緊急時の連絡などのために、ケータイ・スマートフォンを持つ子どもは増えています。

ケータイ・スマートフォンが安心・安全を守るものになるか、また危険なものや、人を傷つけたり、迷惑を与えるものになるかは、その使い方次第。まずは正しく使うルールを決めることが大切です。毎日の安心・安全のために、親子でもう一度話し合ってみましょう。

ルールの一例

- 危険なサイトやアプリにアクセスしないように、フィルタリングを利用する
- ケータイ・スマートフォンを使ってもよい時間や場所を守る
- SNS やコミュニケーションアプリで、相手を傷つけることはしない
- 迷惑メールや知らない人からのメールは無視する
- 家族で定期的にケータイ・スマートフォンについて話しましょう

一度決めたルールは定期的に見直しましょう！



子どもたちを守るために、実施しています。「フィルタリングサービス」

docomo
「アクセス制限サービス」

au
「安心アクセスサービス」
「安心アクセス for Android™/iOS」

SoftBank
「ウェブ安心サービス」
「スマホ安心サービス」

Y!mobile
「ウェブ安心サービス」
「スマホ安心サービス」

「子供用ケータイ(機能制限ケータイ)もご用意しております」

docomo
キッズケータイ
ジュニアスマ

au
mamorino(マモリーノ)

SoftBank
みまもりケータイ

現在、「青少年インターネット環境整備法」により、18歳未満の青少年が購入する携帯電話・PHS・スマートフォンには、予め、親権者の方から不要のお申し出がなければ、有害サイトの閲覧を制限するフィルタリングサービスを設定させていただきます。未設定の携帯電話・PHS・スマートフォンにも、簡単な申し込みで設定が可能です。詳しくは、各社のショップ、お客さまセンター、ホームページにてご確認ください。
一般社団法人 電気通信事業者協会：NTTドコモ au ソフトバンクモバイル ワイモバイル <http://www.tca.or.jp/>
【協力】内閣府 総務省 文部科学省 安心ネットづくり促進協議会「1億人のネット宣言 もっとグッドネット」

 有害サイトから子供を守る!

「フィルタリングサービス」未設定の ケータイ・スマートフォンをお持ちの方へ。

▶▶ご自分で簡単に設定いただけます。詳しくは下記の方法でご確認ください。

月額使用料
全社無料

※一部、有料のオプションサービスがあります。

		サービス名称 「アクセス制限サービス」	対応機種 iモードケータイ・ iPhone・iPad・ ドコモスマートフォン・タブレット
 Web制限/キッズiモードフィルタ/iモードフィルタ iメニュー → お客様サポート → お申込・お手続き → ドコモオンライン手続き → ネットワーク暗証番号でログイン → あんしん・安全	 spモードフィルタ dメニュー → お客様サポート → ドコモオンライン手続きの一覧を見る → ネットワーク暗証番号でログイン あんしんモード/ファミリーブラウザ for docomo dメニュー → サービス一覧(一覧を見る) 機能制限 設定アプリ → 一般	 ドコモ インフォメーションセンター へのお電話 【ドコモの携帯電話から】 局番なし 151 (無料) 【一般電話から】 0120-800-000 (無料) (受付時間9:00~20:00年中無休)	
 パソコンから 「My docomo」 http://www.mydocomo.com/	 SHOPから ドコモショップへのご来店		
		サービス名称 「安心アクセスサービス」 「安心アクセス for Android™/iOS」	対応機種 auケータイ全機種 iPhone・iPad auスマートフォン全機種
 安心アクセスサービス au one-tap → auお客さまサポート → 申し込む/変更する → オプションサービス → 安心アクセスサービスを追加	 安心アクセス for Android™ ① アプリのダウンロード → auお客さまサポートアプリ → サポート&サービス 「安心アクセス for Android™」 ② アプリのインストール ③ サービス利用開始設定 ④ 管理者登録	 安心アクセス for iOS ① アプリのインストール → App Storeで 「安心アクセス」を検索 → 「無料」をタップ → 「Appをインストール」をタップ ② サービス利用開始設定 ③ iPhoneの機能制限	 KDDI お客さまセンター へのお電話 【auの携帯電話から】 局番なし 157 (無料) 【一般電話から】 0077-7-111 (無料) (年中無休 ※オペレーター対応は 9:00~20:00)
 パソコンから 「auお客さまサポート」 https://cs.kddi.com/	 SHOPから auショップへのご来店		
		サービス名称 「ウェブ安心サービス」 「スマホ安心サービス」	対応機種 SoftBank 3G全機種 iPhone・iPad・SoftBankスマートフォン ※Android™4.0以降をお使いの方は 「スマホ安心サービス」をご利用下さい。
 メニューリスト → My SoftBank → 設定・申込 → 契約者情報の変更 → 変更手続き → オプションサービスの変更	 MySoftBank → オプションサービスの変更 iPhone「Yahoo!あんしんねっとfor SoftBank」 iPad「Yahoo!あんしんねっとHD」	 ソフトバンク お客さまセンター へのお電話 【ソフトバンクの携帯電話から】 局番なし 157 (無料) 【一般電話から】 0800-919-0157 (無料) (受付時間 9:00~20:00 年中無休)	
 パソコンから 「My SoftBank」 http://www.softbank.jp/	 SHOPから ソフトバンクショップへのご来店 ※「スマホ安心サービス」はソフトバンクショップのみで受付		
		サービス名称 フィルタリングサービス 「ウェブ安心サービス」「スマホ安心サービス」 「Webアクセス制限」「有害サイトアクセス制限サービス」	対応機種 スマートフォン・ 携帯電話 (PHS含む) ※詳しくは、ホームページ・総合カタログをご覧ください。
 SHOPから ワイモバイルショップへのご来店 ワイモバイルショップおよび取扱店にてお申し込みいただけます。 ワイモバイルの取扱店からのお申し込みは、新規ご契約および機種変更と同時のお申し込みの場合のみ受付となります。	 ワイモバイル サービスセンター へのお電話 【ワイモバイルの携帯電話から】 局番なし 151 (有料) 【一般電話から】 0570-039-151 (有料) (オペレーター対応時間 9:00~20:00 年中無休)		

<iPhone・iPad・App Store>TM and ©2014 Apple Inc. All rights reserved. iPad・iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社とのライセンスにもとづき使用されています。App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
 <Android™>「Android™」はGoogle Inc.の商標または登録商標です。

一般社団法人電気通信事業者協会(TCA)と携帯電話各社は、店頭におけるフィルタリングサービスに関する説明の徹底に努めています。

ねらい	子どもの「ケータイ・スマホ」社会で何が起きているのかを知る。 「ケータイ・スマホ」を子どもにもたせるときは、親が何をすべきかを考える。		
実施のポイント (評価など)	○資料を通じて子どもの「ケータイ・スマホ」事情を知り、その対応策を話し合うことができる。 ○子どもが「ケータイ・スマホ」を所持する場合に親としてすべきことを考えることができる。		
事前準備	○資料（資料1：新聞記事 資料2：フィルタリングサービス） ○ファシリテーター用資料を準備する ○数人のグループで話し合えるよう、グループづくり、会場設定をしておく ○筆記用具		
時 間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
導 入 10分	ワークの趣旨説明 ○アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	・学習のねらいや約束事項を確認する。 ・ゲームを通して、場を和らげるとともに、1グループ6名以内のグループをつくる。 ・自己紹介では、「子育てをしていて最近おもしろかったこと」について話をすることにし、たがいに親近感がもてるようにする。	
展 開 15分	ワーク1 ・グループで話し合う。 ・新聞記事を読む。 (進行者が読む、または黙読) ・記事から利用実態をピックアップする。 ・危険な現状を知る。	◎子どもの「ケータイ・スマホ」利用をめぐる危険な現状・実態について知り、対応の必要性に気付くことをねらいとする。 ・実際に起きている犯罪・被害はどのようなものか話し合う。さらに、新聞記事をもとに話し合う。 (例) * 出会い系サイト以外のサイトで子どもが犯罪に巻き込まれるケースが急増 * ゲームサイトやプロフ、ブログ、SNSでの危険 * ケータイによって世界が広がれば、リスクも増加	資料1(新聞記事)
15分	ワーク2 ・ケータイ・スマホの必要性について話し合う。 ・ケータイ・スマホを持たせる場合のルールを考え、話し合う。 ・資料からルールに沿った機能設定を知る。	◎トラブルや依存を防ぐために、親としてすべきことを考えることをねらいとする。 ・家庭でできること、しなければならないことについて話し合う。 (例) * 「ケータイ・スマホ」の必要性を子どもと話し合いながら考える。 (家庭環境、子どもの発達段階等) * 持たせるなら、家庭でのルールを子どもと話し合いながらつくる。 (「ケータイ・スマホ」の使用時間・場所、料金の上限、書き込み、インターネットやメールの利用、学校のルール・公共の場でのマナーやルール等を考える。) * 発達段階に応じたフィルタリング・アクセス制限を行う。 →ルールに沿って「ケータイ・スマホ」機能設定を行う。 技術的な知識、手段(フィルタリング・アクセス制限)等を資料から知る。	資料2(P.73~P.74) (各社サービス等)
20分	ワーク3 ・我が家のルールづくりをする。	◎家庭で実際にできることを出し合うことをねらいとする。 ・話し合ったことをもとに、我が家での場合を考えて3つ程度ルールづくりを行う。 ・グループで出たルールを発表し、参加者で共有する。	
まとめ 10分	ふりかえり ・感想を記入する。 ・発表し合い、共有する。	・親子で話し合う、一緒にルールづくりをする等で大切な家庭教育における基本的な事項についてみんなで確認する。 * 子どもとの日々のコミュニケーションが大切であること * 挨拶をする、声をかける、気にかける、見守る等 * 子どもにコミュニケーション能力、マナーを身につけさせることの重要性を認識すること * 被害者や加害者をつくらないための家庭教育の重要性 ・時間に余裕があればトラブルに巻き込まれた場合の対応・相談窓口を紹介する。	